



# 国書・親書にみる 明治の日本外交 関連年表

和暦	西暦	月	日	重要外交事項	日本国内、一般事項等
慶応	3 1867	1	9		睦仁親王(明治天皇)踐祚
		10	14		大政奉還
		12	9		王政復古の号令
	4 1868	1	3		鳥羽伏見の戦い
		1	15	新政府、各国公使に王政復古を通達	
	2 1869	3	14		五箇条の誓文
		6	17		版籍奉還
	4 1871	7	14		廃藩置県
		9	13	日清修好条規調印	
	5 1872	11	20	岩倉使節団を欧米に派遣することを決定	
8		3		学制公布	
7 1874	1	17		民撰議員設立建白書提出	
	2	6	台湾征討を閣議決定		
8 1875	5	7	樺太千島交換条約調印		
	5	29	マリア・ルス号事件につき、ロシア皇帝仲裁裁定		
9 1876	9	20	江華島事件		
	2	26	日朝修好条規調印		
10 1877	2			西南戦争(～9月)	
14 1881	10	11		明治一四年の政変	
15 1882	1	25	条約改正予議会開催(～7/27)		
16 1883	11	28	鹿鳴館開館式開催		
17 1884	12	4	甲申事変		
18 1885	4	18	天津条約調印		
	12	22		内閣制度制定	
19 1886	5	1	条約改正会議開催(～明治20年7月)		
	10	24	イギリス船ノルマントン号紀州沖で沈没		
21 1888	11	30	日墨修好通商条約調印		
22 1889	2	11		大日本帝国憲法発布	
	10	18	大隈重信外務大臣遭難		
23 1890	10	30		教育勅語発布	
24 1891	5	11	大津事件		
27 1894	3	29	朝鮮で東学党蜂起		
	7	16	日英通商航海条約調印(領事裁判権撤廃)		
28 1895	8	1	日本、清国に宣戦布告(日清戦争)		
	4	17	日清講和条約(下関条約)調印		
	4	23	露・仏・独が遼東半島の清国への返還を勧告(三国干渉)		
	5	4	遼東半島還付を閣議決定		
32 1899	6	2	台湾受渡に関する公文調印		
	3		山東で義和団蜂起		
34 1901	9	7	北清事変最終議定書(北京議定書)調印		
35 1902	1	30	第一回日英同盟協約調印		
37 1904	2	10	日本、ロシアに宣戦布告(日露戦争)		
38 1905	5	27	日本海海戦(～5/28)		
38 1905	6	1	高平公使、米国大統領に日露講和の斡旋を依頼		
38 1905	9	5	日露講和条約(ポーツマス条約)調印(11/25批准書交換)		
38 1905	9	5	日比谷焼き打ち事件		
38 1905	12	2	在英国公使館を大使館に昇格		
39 1906	6	8	南満州鉄道株式会社に関する件公布		
40 1907	7	30	第1回日露協約調印		
42 1909	10	26	伊藤博文暗殺		
43 1910	8	22	韓国併合に関する条約調印		
44 1911	2	21	日米通商航海条約調印(4/4批准書交換 関税自主権回復)		
45 1912	7	30	明治天皇崩御、皇太子嘉仁親王踐祚、大正と改元		
大正	元	9	13	明治天皇の斂葬の儀が営まれる	

※日付は明治6年の太陽暦採用までは旧暦、それ以後は新暦で表しました。